

## 第 25 期第 3 四半期累計期間の業績のご報告 (2020 年 7 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

2021 年 5 月 吉日  
日本システムバンク株式会社  
代表取締役社長 野坂 信嘉

当第 3 四半期累計期間（2020 年 7 月 1 日～2021 年 3 月 31 日）における経済環境は、新型コロナウイルス感染症の影響により、足下で大幅に下押しされた結果、厳しい状況となりました。先行きについては、感染症の影響により厳しい状況が続くと見込まれております。

駐車場業界におきましても、感染症の感染拡大防止を目的とした外出自粛の影響により、全国的に時間貸し駐車場の稼働率が大きく低下するなど、厳しい事業環境となりました。

このような状況の中、当社は「社員及び関係者の安全確保」という基本方針の下、売上原価及び販管費の低減並びに新規投資の縮小などを実施し、可能な限りの利益の確保に取り組んでまいりました。コインパーキング事業では、採算が悪化した駐車場の撤去及びコストの見直し、並びに駐車場の新規開設を抑制した結果、コインパーキング事業における売上高は 4,388,970 千円となりました。プロパティマネジメント事業は、コストの見直し及び不要不急の投資を控え、利益の確保に努めた結果、売上高は 120,214 千円となりました。

以上の結果、当第 3 四半期累計期間における売上高は 4,513,415 千円となりました。

事業区別	金額	前年同期比
コインパーキング事業	4,388,970 千円	91%
プロパティマネジメント事業	120,214 千円	78%
その他	4,230 千円	75%
計	4,513,415 千円	91%